



金沢工大「防災・減災プロジェクトSoRA」が炊飯体験をサポート。

**災害時のアップデート！
IKERU NONOICHI 2022 ののいち湯気市**
災害時に余裕を持って行動するには事前の備えが大切です。(一社)市観光物産協会は11月19日(土)、20日(日)に「ののいち湯気市」と題した防災イベントを開催。湯気が立ち上る豚汁の炊き出しや薪割りと焚き火、給水車の展示・体験、防災グッズの販売などを行い、多くの人が賑わいました。また、特殊なポリエチレン袋(ハイゼックス)に米と水を入れ、袋ごと煮てご飯を炊く炊飯体験を実施。参加者は、炊けたご飯をレトルト食品と一緒に美味しく味わい、災害時に思いを巡らせていました。

読み聞かせでほっと一息

MRO アナウンサーによる絵本読み聞かせ

11月21日(月)、押野児童館にて「MROアナウンサーによる絵本の読み聞かせ」が開催されました。10組の親子が集まり、柔らかい雰囲気に包まれた空間。西尾知亜紀アナ、久保田修平アナが『たべたのだあれ』や『あなたのすてきなところはね』などの絵本を優しい語り口で読み聞かせました。

合間に手遊び歌で遊んだり、西尾アナ自身の子育て経験談を織り交ぜ話をしたりと、皆さんリラックスした時間を過ごしている様子でした。



皆さんもぜひ、絵本を通して子育てを楽しんでみませんか。



布水中学校の山下さんによる頼もしい誓いの言葉。

大人への第一歩

令和4年度野々市市立志式

11月30日(水)、文化会館フォルテで立志式が行われました。この式典は、自らの志を立て、次代を担う者としての自覚と希望を持つ機会として中学2年生を対象に毎年開催されています。

栗市長からは「夢なきものに成功なし」「志を立てもって万事の源となす」などの吉田松陰の言葉が贈られました。生徒を代表し、山下憐皇さんが「お世話になった方々に恩返しができるように、今度は自分たちが周りの人を支えていきたい」と力強く誓いました。

体に優しく、ほのかに香るツバキの油 椿を楽しむ 椿油でケーキ焼き＆ヨガ

12月4日(日)、富奥防災コミュニティセンターで「椿を楽しむ」の第3回が開催され、21人が参加しました。このイベントは、ツバキの魅力をもっと知ってほしいと活動する市民活動団体“e-やん”が企画し、赤い羽根共同募金助成事業として実施したものです。椿油には、LDL(悪玉)コレステロールを抑制する効果のある“オレイン酸”が85%も含まれていて、割合はオリーブオイルよりも多いそう。参加者らは椿油入りのシフォンケーキを作りヨガで体を動かし、大満足の様子でした。



真剣な表情で椿油を注ぎます。椿油は1の1 NONOICHIで販売中！

まちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 (☎ 227-6056)

野々市がジャズに染まる日

28th BIG APPLE in NONOICHI 2022

11月20日(日)、野々市の恒例ジャズイベント「BIG APPLE in NONOICHI」が文化会館フォルテで開催され、約400人が来場しました。今回は3年ぶりに本場ニューヨークなどから実力派アーティストが集結。ジャズ史上最大の功労者の一人“デューク・エリントン”にトリビュート(=捧げる)し、ジェイムス・デラノ・ゾーラー氏や、霧生ナブ子氏、片倉真由子氏など、ニューヨークで腕を磨いた精鋭たちが『Take the 'A' Train(A列車で行こう)』などの曲を本場さながらに熱演しました。

19日(土)には出演者らがワークショップの講師となり参加者へ直接指導、18日(金)には館野小学校へ出向いて4~6年生へ向けた生演奏や質問コーナーを実施。ジャズがより身近に感じられる3日間となりました。



5歳の誕生日おめでとう！

カレード開館5周年記念イベント

学びの杜ののいち カレードでは開館5周年を記念し、11月から12月までの期間中にさまざまなイベントが開催され、来館者を楽しませました。11月19日(土)の「鷹狩ショー」では、鷹匠による実演のほか、体験会も行われました。参加者からは「少し怖かったけど楽しかった」「格好良い鷹を間近に見られてうれしかった」など喜びの声が聞かれました。

また、12月4日(日)には、動物画家藪内正幸さんの長男竜太さんによる講演会が開かれ、正幸さんの生い立ちや画家になるまでのストーリーなどを紹介。「絵描きの天才ではなく、天才的に動物が好きな人だった」「好きだから時間を使うし、その結果上手にもなる」と手間をかけることの重要性を説きました。



①②鷹狩ショーで活躍した「ベンガルワシミミズク」と「ハリスホーク」③鷹匠体験④⑤藪内正幸原画展⑥藪内竜太講演会